

2023年4月27日(木)

HAB制作番組 「沈黙の月『寺越事件』忘れられた母子」 テレメンタリー2022年度最優秀賞受賞！

HAB北陸朝日放送で制作し、テレビ朝日系列で2023年2月11日(土)を基準日として放送された『テレメンタリー2023「沈黙の月『寺越事件』忘れられた母子」』が、テレメンタリー2022年度の最優秀賞を受賞しました。

テレメンタリーはテレビ朝日系列の全国の放送局で放送されるドキュメンタリー番組(30分)で、毎年優れた作品を表彰し、最優秀作品をアンコール放送しています。HABの最優秀賞受賞は開局以来初めてです。

受賞番組は、60年前に漁に出て行方不明になった息子が、その後北朝鮮で生存していた「寺越事件」を追ったドキュメンタリー。ディレクターを務めた中島佳昭記者は16年間にわたり、翻弄される母の取材を続けてきました。テレメンタリー1月クール賞、ギャラクシー賞2023年2月度月間賞にも選出されています。

『テレメンタリー2023「沈黙の月『寺越事件』忘れられた母子』』



1963年5月、石川県志賀町の沖合で寺越昭二さん、外雄さん、当時中学2年生の武志さんが漁に出たまま行方不明となった「寺越事件」。武志さんの母・友枝さんの取材を16年間続けたHAB中島佳昭記者の目線で、世間から忘れ去られようとしている「寺越事件」を記録し、伝えた。

ディレクター 中島佳昭記者のコメント

長期間にわたる取材が、番組として一つの形に残り、数ある素晴らしい作品の中から、最優秀賞に選ばれたことを大変、うれしく、光栄に感じています。負担のかかる難しい取材にに応じていただき、時につらく、苦しい経験や思いを聞かせていただいた寺越友枝さん、そしてご家族の皆さんに心より感謝申し上げます。また、共に番組を制作したスタッフ、日々の番組制作において貴重なアドバイスをいただいた系列局など、多くの方々の支えがあったからこそ、このような結果につながったと考えています。今後もドキュメンタリー番組の制作において切磋琢磨できるテレメンタリーという場を大事にしながら、1人の記者として寺越事件を記録として残し、多くの視聴者に知ってもらえるよう努力を続けていきたいと思っております。この度は本当にありがとうございました。

最優秀賞受賞を受けて、テレメンタリー2023「沈黙の月『寺越事件』忘れられた母子」 アンコール放送決定！

HABで5月8日(月)深夜1時58分～、テレビ朝日は5月6日(土)午前4時50分～、ほかテレビ朝日系列局で全国放送(放送日時は各局HP等参照)